

平成27年度大学教育再生戦略推進費 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+) 計画調書

[基本情報]

1. 大学名	奈良女子大学								
2. 機関番号	申請 大学	14602							
3. 事業者 (大学等の設置者)	ふりがな	いまおか	はるき						
	(氏名)	今岡	春樹	(所属・職名) 学長					
4. 申請者 (大学の学長)	ふりがな	いまおか	はるき						
	(氏名)	今岡	春樹	(所属・職名) 学長					
5. 事業責任者	ふりがな	うちだ	ただよし						
	(氏名)	内田	忠賢	(所属・職名) 社会連携センター長					
6. 事業名	共創郷育:「やまと」再構築プロジェクト								
7. 事業のキーワード	農村型教育, 歴史の再発見, 産業振興, 地域再生								
8. 事業のポイント (400字以内) (399文字)	<p>奈良県は過疎化, 基幹産業である観光業・農林業の衰退, 南部大水害からの復興といった課題解決が急務となっており, 本学はこれまで各学部・教員個々にこれら課題に取り組んできた。本事業ではこれまでの個々の取組みを大学全体の取組みとすることで, 特に県南部の地域創生を推進することを目的としている。事業概要は, かつて県南部が建国の舞台であり, 宗教的中心として長く栄えてきた歴史的背景を探り, その認識の上に立って, 歴史学, 地理学, 社会学, 生活科学, 工学の観点から, 課題解決方法を探り, 地元自治体と連携し地域活性化(観光振興), 雇用創出の推進に取り組む。また教育カリキュラムを改革し, 地域志向型教育を推進し, これまで個別に実施されてきた地域志向型の教育内容を全学的に集約し, 全学科目と位置づけ, 自治体等と連携し学生が地域の中に入り, 学問的課題を発見し, 調査・研究する体験型学修のシステムを構築し, 地域人材を育成する。</p>								
9. 学生・教職員数			学生数				教職員数(H27.5.1)		
		入学定員 (平成27年度)	全学生数 (H27.5.1)	収容定員 (平成27年度)	定員充足率 (H27.5.1)	教員数	職員数	合計	
	学部	515 人	2,140 人	1,980 人	108.1%	203 人	95 人	298 人	
	大学院	242 人	552 人	534 人	103.4%				
合計	757 人	2,692 人	2,514 人	107.1%					
10. 学部・研究科等名	学部等数	3			研究科等数	1			
	(学部等名) 文学部、理学部、生活環境学部								
(研究科等名) 人間文化研究科									
11.	<p>学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL</p> <p style="text-align: center;">http://koto.nara-wu.ac.jp/j-kouhyou/j-kouhyou.html</p>								

12. 事業経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て						
年度(平成)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	合計
事業規模						
内訳	補助金申請額					
	大学負担額					

- ※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領P. 9の2. (11)参照)は「大学負担額」に計上しないこと。
 ※2. 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。
 ※3. 事業申請書中、他の補助金事業の取組は「申請書等の作成・提出方法」において示しているとおり、別の色で記載すること。ただし、事業経費欄には含めないこと。

13. 事業協働機関	(参加大学) 奈良工業高等専門学校
	(参加自治体) 奈良県、下市町、十津川村、野迫川村
	(参加企業等) 奈良経済同友会、奈良テレビ放送株式会社、南都銀行株式会社、奈良交通株式会社、奈良県農業協同組合、奈良中央信用金庫、三晃精機株式会社、テクノス株式会社、河村繊維株式会社、社会福祉法人天寿会特別養護老人ホームひびきの郷、社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院

14. 事業の一部を協力する大学	奈良佐保短期大学
------------------	----------

15. 事業事務総括者部課の連絡先 ※採択結果の通知、ヒアリング等の事務連絡先となります。				
部課名			所在地	
責任者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)	
担当者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)	
	電話番号		緊急連絡先	
	e-mail(主)		e-mail(副)	

- ※原則として、当該機関事務局の担当部課とし、責任者は課長相当職、担当者は係長相当職とします。
 e-mail(主)については、できる限り係や課などで共有できるグループメールとし、必ず(副)にも別のアドレスを記入してください。

(大学名:奈良女子大学)